



卒業 そして進級

16日、39名の卒業生が本校を巣立っていきました。

一人一人卒業証書を手にし、凜とした素晴らしい態度であった卒業生。お別れの言葉の中で歌った「変わらないもの」に強く心を打たれました。

卒業を一緒にお祝いした4、5年生へ、最高学年として卒業のあるべき姿を教えてくださいました。干潟小学校の伝統を引きつぎ、立派に次につないだ卒業生に感謝すると同時に、中学校での活躍を期待しています。



そして、22日は、1年生から5年生までの修了式となりました。

各学級の代表児童が壇上に上がり、修了証書を受け取りました。式に臨む態度や返事が素晴らしく感動しました。1年間の学びを通して、どの児童も心も身体も成長し、頼もしくなりました。特に、1年生は6年生にお手伝いをしてもらいながら、徐々にできることが増えて、2年生間近のしっかりした顔つきになりました。他の学年も、4月からの新しい学年での活躍が楽しみです。

下校前には、今年度末でお別れする先生方を紹介しました。お別れにびっくりした表情が見られ、名残惜しい空気に包まれました。離任式はありません。後日、年度末の転出入についてtetoruにてお知らせする予定です。

保護者の皆様や地域の方々には、今年度もPTA活動など様々な面で、ご理解ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

また、交通ボランティアの皆様には、22日の朝も街角に立っていただき、児童の登校の安全を見守っていただきました。重ねて感謝申し上げます。

次年度も、一人一人の児童の更なる成長に向けて指導・支援しながら、安全・安心で楽しい学校であるよう努めてまいります。宜しく願いいたします。

